

日本共産党 前杉並区議会議員

X(旧 Twitter) ID: @akikocurry



のがき 野垣あきこ

子ども・くらし・平和



2024年11月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

区議会第4回定例会に向け区長が記者会見

これまでの区の見組みの経過や補正予算が示される

岸本聡子区長は19日から始まる第4回に先立ち、記者会見を行いました。

区民参加型予算 3,200人が投票

区民参加型予算の投票が11日に締め切れ、今年は昨年を上回る3,200人が投票したと報告。今後、区が事業案を練り上げ、区議会へ提案されます。

防犯対策の取組の強化

闇バイトなどによる相次ぐ強盗事件に対し、区民から不安の声が寄せられています。



区は安全パトロール隊による地域の巡回の他、住宅の構造や施錠・防犯設備の状況を診断し、防犯上のアドバイスを行う防犯診断の強化・推進を行います。

職員へのハラスメント対策

一昨年の「杉並区役所ハラスメントゼロ宣言」に続き、カスタマーハラスメント根絶のための外部相談窓口の設置を検討するなど、議会や職員団体とも協力するとの見解が示されました。

補正予算案(第6号)について

党区議団が求めてきた補聴器購入費助成に昨年は当初見込みの3倍以上の申込があり、今年度の不足分を助成します。

他にも教育予算や子どもの居場所の充実、保育所の食材費や高熱費の補助など、子どもや高齢者福祉への対策が積極的に行われることは重要です。

与党が過半数割れ 赤旗のスクープで政治の大激変へ



最終日 22時まで肉声でスタンディング

10月27日投開票で第50回衆議院選挙が行われました。しんぶん赤旗がスクープした自民党の裏金・裏公認問題が大きく世論を動かし、自民党は65減の191議席、公明党は8減の24議席で与党は計215議席となりました。裏金非公認で当選した自民党議員3名を合わせても21

8議席で与党は過半数割れとなりました。

しんぶん赤旗による裏金追及が大きな役割を果たした選挙ではありましたが、日本共産党は2議席減の8議席という結果となりました。

みなさんのご支援に感謝申し上げますとともに、今後の国政選挙での議席増を目指してまいります。

小選挙区8区で吉田はるみさんが当選

立憲民主党の党首が変わったことで、全国的な野党共闘は進められませんでした。

しかし、杉並・中野では市民と野党の共同で日本共産党も自主支援をした吉田はるみさん(8区)、ながつま昭さん(27区)が当選。両選挙区とも自民党候補の比例復活を阻止することもできました。

日本共産党は、この結果があらたな野党共闘への第一歩となることを願い、特別国会での首相指名選挙で決選投票になった場合の協力や法案の提案など、今後も全力を尽くす決意です。

第50回衆議院選挙 比例・東京ブロックの開票結果

政党名	杉並区		東京ブロック全体		議席(前回)
	得票数	得票率	得票数	得票率	
共産	23,356	8.22	498,565	7.86	1(2)
立民	67,940	23.92	1,298,166	20.47	5(4)
れいわ	21,164	7.45	451,865	7.13	1(1)
社民	4,913	1.73	96,302	1.52	—
公明	15,752	5.55	573,191	9.04	2(2)
維新	19,664	6.92	516,610	8.15	2(2)
参政	11,427	4.02	237,271	3.74	—
国民	43,790	15.42	945,460	14.91	3(0)
自民	66,176	23.30	1,498,632	23.63	5(5)
保守	8,977	3.16	201,770	3.18	—
みんな	849	0.30	23,784	0.38	—
合計	284,008	—	6,341,616	—	19(17)

有権者数 杉並区 487,263人 東京都全体 11,532,823人

投票率 杉並区 59.25%(前回 60.86%) 東京都全体 56.06%(前回 57.20%)



腐敗政治 大そうじを

補正予算案(第6号)の概要

24事業、総額10億9,728万円

- 学童クラブへの配色サービスの導入 約41万円
- 児童館など子どもの居場所の充実
- 校庭、園庭の金属物等の撤去 約3,838万円
- 高齢者の補聴器購入費助成の不足分 約555万円
- 認知症高齢者グループホームの建設助成 約1億8,048万円
- 感染症などによる子どもの医療費助成 約1億4,345万円
- 保育所等物価高騰緊急対策事業 約9,072万円
- 中学校における教師用指導書の購入経費 約6,524万円

党区議団が「くらし・区政への要望アンケート」を実施中

物価高騰が長期化し、区民のくらしや営業に深刻な影を落としています。日本共産党杉並区議団は区民の声を区政にいかすため、「くらし・区政への要望アンケート」に取り組んでいます。

物価高騰の区民生活への影響は甚大 第一次まとめより

アンケートは10月22日までで既に800通余の回答が寄せられています。現時点で集計した240通余の回答の中から、物価高騰の影響や区民からの要望について紹介します。

8割超の回答者が生活が「苦しい」

物価高騰により生活が「苦しくなった」「苦しい状況が続いている」の回答は8割を超えています。区民の大多数が長引く物価高騰によって生活苦を感じているという深刻な実態が明らかになりました。

節約のために食費を削る

「節約のために我慢していることはなんですか？」との設問には、一位が食費、二位が衣服との回答でした。「困っていること」の自由記載でも「食費を抑えた生活を

しているが健康に害をきたしそう」「野菜・肉・魚が買えない、菓子パンばかりで糖尿病になる」などの切実な声が寄せられています。

増税・負担増と低賃金・低年金

苦しい原因として、物価高騰とともに消費税10%、高すぎる国保料など社会保障負担、低賃金と少ない年金など(右表参照)が上位に。これまでの自民党政治が複合的、構造的に区民生活を苦しめる原因となっていることが明らかになっています。

消費税減税・国保値下げ

「くらしへの支援策として希望する対策は」の間には切実な要望が寄せられました。共通するのは、消費税減税・廃止、国保料などの引き下げ、物価にみあった年金、給付金、商品券の支給など。最も多かったのは消費税減税・廃止でした。

アンケートにご協力をお願いします！

アンケートは各世帯へポストイングをしており、毎回数千人の方から回答が寄せられます。みなさんからのご意見やご要望は、党区議団の議会質問や予算要望、政策提案などに活用させていただきます。

右の二次元コードからアンケート用紙を印刷して郵送していただくか、インターネットからも回答が可能です。

みなさんのご回答をお寄せくださいますよう、よろしくお祈りします。



▲郵送で
▼ネットで



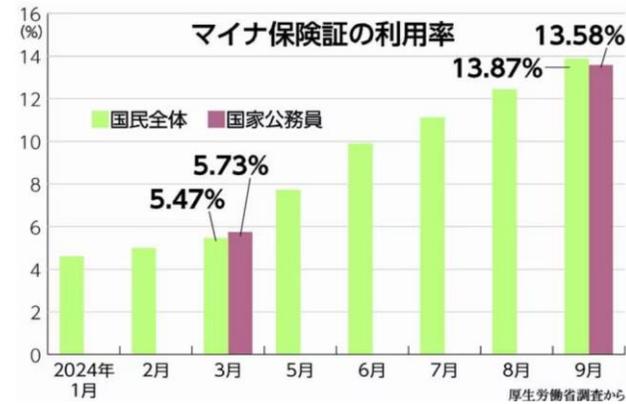
問) 苦しい原因はなんですか

複数回答 回答者215人

1位 物価の高騰	176人	82%
2位 光熱費・家賃負担	92人	43%
3位 10%の消費税負担	82人	38%
4位 住民税・所得税負担	72人	33%
国保料の引き上げ	72人	33%
6位 年金が少ない	66人	31%

(上位6位までを紹介)

今の保険証まだ使えます マイナ保険証なくても大丈夫



あくまでも任意の制度

12月2日から紙の保険証の発行が廃止になりますが、制度の周知が遅れています。マイナンバーカードを作るかどうかは任意であり、マイナ保険証として登録するかどうか、使うかどうかは任意です。

焦ってマイナ保険証を作る必要はありませんし、今の保険証は有効期限までは使うことができます。マイナ保険証がなくても保険診療が受けられるよう、保険証の代わりの「資格確認書」が送られてきます。

マイナ保険証の利用登録の解除・失効

マイナンバーカードから、健康保険の資格情報のひも付けを解除して、保険証とし

て使うことをやめる＝利用登録の解除が10月28日から可能になりました。

杉並区でも国民健康保険と後期高齢者医療制度に係るマイナンバーカードの保険証利用登録の解除を希望する方の申請を受け付けています。手続きについては、右上の二次元コードから確認することができます。



マイナカードの返納も可能

マイナカードを返納すると、マイナ保険証の登録は解除されます。返納は自治体で受け付けるため、加入する健保と解除が連動するのにタイムラグがあります。その間、保険診療を受けられなくなる場合があるので、返納した際は加入する健保にも忘れずに連絡しておきましょう。

保険証を残して個人情報保護を

自公政権が衆院で少数となり、野党の多くが「保険証を残す」と公約しています。日本共産党は民意を踏まえ、現行保険証を残す決断をすべきと主張しています。

【赤旗無料お試しキャンペーン】

総選挙後に「しんぶん赤旗」の購読や見本紙の申し込みが相次いでいます。今回の総選挙の結果を受けて、「共産党を応援したい」「裏金をあばいた大事なメディアである赤旗を守りたい」などの声とともに…。

赤旗日刊紙は紙の新聞だけでなく、WEB版も発行しています。3週間無料キャンペーンもお試ください。学生割引、高齢者や視覚障害の方向けの声の日曜版(CDでお届け)や点字で読めるものもあります。

赤旗ってニャンだ?
赤旗ってだふる!
電子版
しんぶん赤旗
3週間無料 キャンペーン